

給与支払報告書(個人別明細書)は、特別徴収・普通徴収に分けていただき、同封の総括表と併せて提出をお願いします。給与支払報告書(個人別明細)の用紙については、所管の税務署から受け取ってください。

1 住所欄
令和8年1月1日現在、居住している住所を正確に記入してください。

2 控除対象配偶者の有無
控除対象配偶者(源泉控除対象者)を有しているときは、「○」を付してください。
老人控除対象者である場合は、老人欄に「○」を付してください。

3 特定親族特別控除の額
特定親族特別控除の適用を受ける場合は、特定親族各人の特定親族特別控除額の合計額を記入してください。

4 社会保険料等の金額
給与等から控除した社会保険料の金額及び小規模企業共済等掛金の額の合計額を記入してください。
なお、小規模企業共済等掛金については、その金額を内書きしてください。

5 配偶者・扶養親族欄
(1) 控除対象配偶者、控除対象扶養親族及び16歳未満の扶養親族氏名及び個人番号(マイナンバー)を記入してください。
なお、記入の際は、控除対象扶養親族の数等で記入した数字と人数が一致するか確認してください。
(2) 国外に居住する非居住者である扶養親族、特定親族特別控除の対象となる親族については、区分欄に「該当する番号」を記入してください。
(3) 16歳未満(平成22年1月2日以後に生まれた方)の扶養親族は、所得控除の対象ではありませんが、住民税非課税限度額の判定基準の対象となるため、忘れずに記入してください。

給与支払報告書(個人別明細書)の記入方法

8 給与支払報告書(個人別明細書)											
住所 糸魚川市一の宮1-3-5											
氏名 糸魚川 ジオまる											
氏名(フリガナ) イトイガワ ジオマル											
受給者番号 1234567890											
個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2											
控除対象配偶者の有無 有 無											
老人 有 無											
特定親族特別控除の額 380,000											
社会保険料等の金額 1,533,327											
生命保険料の控除額 115,000											
地震保険料の控除額 44,800											
住宅借入金等特別控除の額 140,000											
(前職分) 糸魚川市一の宮1-1-1 株式会社××工業 令和7年3月31日退職											
支払金額 1,086,000円 徴収税額 16,470円 社会保険料 155,538円											
生命保険料の金額 24,000											
介護医療保険料の金額 36,000											
新個人年金保険料の金額 48,000											
旧個人年金保険料の金額 53,000											
旧長期障害保険料の金額 19,600											
所得金額 176,460											
調整控除額 47,000											
住宅借入金等特別控除適用数 1											
居住開始年月日(1回目) H30 3 14											
住宅借入金等特別控除区分(1回目) 住(特)											
住宅借入金等特別控除可能額											
居住開始年月日(2回目)											
住宅借入金等特別控除区分(2回目)											
配偶者の合計所得											
国民年金保険料等の金額 176,460											
基礎控除の額											
所得金額 176,460											
調整控除額 47,000											
16歳未満の扶養親族											
1 氏名 糸魚川 太郎											
個人番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 1 2											
2 氏名											
個人番号											
3 氏名											
個人番号											
4 氏名											
個人番号											
未成年者 外国人 死亡退職 災害者 乙欄 本人が障害者 寡婦 ひとり親 勤労学生											
中途・退職 就職 退職 年 月 日 元号 年 月 日											
受給者生年月日 昭和 55 11 25											
個人番号又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3											
住所(居所)又は所在地 新潟県糸魚川市一の宮1-2-5											
氏名又は名称 株式会社 ○○○○○○											
(電話) 025-552-xxxx											
(摘要)に前職分の加算額、支払者等を記入してください。											
(支払者)の欄に社印・代表者印等の押印をしないでください。											

6 個人番号(マイナンバー)欄
個人を特定するために必要となります。誤りのないように確実に記入してください。

7 氏名欄
氏名を正確に記入してください。フリガナも忘れずに記入してください。

8 摘要欄
前職分を含めて年末調整をした場合は、前支払者の所在地、事業所名、退職年月日、支払金額、源泉徴収税額、社会保険料を必ず記入してください。
(該当者であるにも関わらず記載がないと、前職分の給与等が重複して計算され、市民税県民税額が誤った金額で通知される場合があります。)
摘要欄の記載例については、裏面も参照してください。

9 生命保険料・地震保険料の金額内訳欄
生命保険料等の控除額に金額の記載がある場合は、各保険料の支払額の内訳を必ず記入してください。

10 住宅借入金等特別控除の内訳欄(参考)
対象の方について、住宅借入金等特別控除可能額、住宅借入金等特別控除後の額、居住開始年月日等を記入してください。併せて、住宅借入金等特別控除区分も記入してください。

11 受給者生年月日欄
受給者の生年月日を正確に記入してください。
例年、記入漏れ・記入誤りがありますので、正確に記入してください。